

積算基準	土木
現場中間検査	不要
工場等派遣中間検査	不要
樹木保険加入	不要

工 事 設 計 書

事業年度	令和 8年度				
設計年月	令和 年 月				
予算科目	款	項	目	節	
工事場所	京都市下京区橋橘町他 地内				
路線名又は河川名等					
工事名	交通安全施設整備工事(南部土木みどり事務所管内)(その1)				
工 期	契約日の翌日から令和 9年 2月15日まで				
事業課(所)名	南部土木みどり事務所		単 価 使 用 年 月	令和	年 月
工事番号			歩 掛 適 用 年 月	令和	年 月
変更回数			基 準 適 用 年 月	令和	年 月
主 工 種			単 価 地 区		
前 払 金 支 出			調 整 区 分		

京都市 建設局

チェック欄	

工 事 概 要

交通安全施設整備				工区	8
舗装打換え工	式	1	区画線工	式	1
防止柵工	m	43	防護柵撤去工	m	39
大型標識工	基	1	標識撤去工	基	1

施 工 理 由

本工事は転落防止柵、区画線、道路標識の新設及び撤去等を行うことにより、安全で快適な走行・歩行空間を確保するものである。	
---	--

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2026年6月	
歩 掛 適 用 年 月	2026年6月	
基 準 適 用 年 月	2026年6月	
単 価 地 区	2601: I 地区	
調 整 区 分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主 た る 工 種	13:道路維持工事	
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.5
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.2
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0.04%

設計内訳書（本01）

工事名	交通安全施設整備工事(南部土木みどり事務所管内)(その1)				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路維持		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工 〈6工区〉		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	89				単 1号(概)
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版,舗装版厚:4cm	m2	30				単 2号(概)
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	1				単 3号(概)
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	1				単 4号
下層路盤	路盤材種類:再生クラッシュラン RC-30,仕上り厚:100mm	m2	30				単 5号(概)
表層	材料種類:再生細粒度アスコン(13),舗装厚:40mm,平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	30				単 6号(概)
防護柵工		式	1				
防止柵工 〈6工区〉		式	1				
転落(横断)防止柵 景観色:ダークブラウン	柵高:1.1m,作業区分:プレキャストコンクリートブロック建込	m	43				単 7号(概)
埋戻し用購入土 (参考数量)		m3	2				単 8号(概)

設計内訳書（本01）

工事名	交通安全施設整備工事(南部土木みどり事務所管内)(その1)					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
標識工			式	1				
大型標識工 (7工区)			式	1				
標識基礎		形式:片持式の基礎,基礎規格:4.0m3以上6.0m3未満	基	1				単 9号(概)
片持標識柱		柱型式:片持式	基	1				単 10号
標識板		標識板規格:2.0m2以上	枚	1				単 11号
区画線工			式	1				
区画線工 (1-5,8工区)			式	1				
溶融式区画線 (1-5,8工区)		施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	4,430				単 12号
溶融式区画線 (1-3工区)		施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 15cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	1,780				単 13号
溶融式区画線 (1,2,5工区)		施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:せづら 45cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	230				単 14号
溶融式区画線 (1工区)		施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:矢印・記号・文字 15cm換算,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	箇所	2				単 15号
構造物撤去工			式	1				
防護柵撤去工 (6工区)			式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	交通安全施設整備工事(南部土木みどり事務所管内)(その1)					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
防護柵(横断・転落防止柵)撤去			m	39				単 16号(概)
標識撤去工 (7工区)			式	1				
標識撤去			基	1				単 17号(概)
運搬処理工 (6, 7工区)			式	1				
殻運搬		殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3	1				単 18号(概)
殻運搬		殻種別:コンクリート殻(鉄筋)	m3	5				単 19号(概)
殻処分		殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3	1				単 20号
殻処分		殻種別:コンクリート殻(鉄筋)	m3	5				単 21号
現場発生品運搬		発生材種類:標識柱ほか	t	1.38				単 22号(概)
スクラップ		種別:ヘビーH2	t	-1.34				単 23号
スクラップ		種別:アルミ(込みガラ)	kg	-42				単 24号
仮設工			式	1				
交通管理工			式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	交通安全施設整備工事(南部土木みどり事務所管内)(その1)					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通誘導警備員		交通誘導警備員A	人日	2				単 25号
交通誘導警備員		交通誘導警備員B	人日	24				単 26号
概略発注工			式	1				
概略発注工			式	1				
概略発注工			式	1				
概略発注工 概略発注工を除く直接工事費の 34.4%以内			式	1				(概)を参照
直接工事費			式	1				
共通仮設			式	1				
共通仮設費（率計上）			式	1				
純工事費			式	1				
現場管理費			式	1				
工事原価			式	1				
一般管理費等			式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	交通安全施設整備工事(南部土木みどり事務所管内)(その1)					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路維持	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
工事価格			式	1				
消費税額及び地方消費税額			式	1				
工事費計			式	1				

1 次単価表(概)						単価使用年月		2026. 06
						歩掛適用年月		2026. 06
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 1号	舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm以下	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1				
CB430510								
合計								
単価							円／m	

1 次単価表(概)						単価使用年月		2026. 06
						歩掛適用年月		2026. 06
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 2号	舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:4cm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎		アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2	1				
CB430310								
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)						単価使用年月		2026. 06	
						歩掛適用年月		2026. 06	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 3号	殻運搬	殻種別:舗装版破碎	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
殻運搬		舗装版破碎, 機械(対策不要厚15cm超)又は必要, 有り, 9. 0km以下, 全ての費用	m3	1					
CB227010									
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表						単価使用年月		2026. 06	
						歩掛適用年月		2026. 06	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 4号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
処分費 (m3)							単 27号		
WB020051			m3	1					
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表(概)						単価使用年月		2026. 06	
						歩掛適用年月		2026. 06	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 5号	下層路盤	路盤材種類:再生クラッシュ RC-30, 仕上り厚:100mm	単位	m2	単位数量	1	単価		
名 称 ・ 規 格		条 件	単位	数量	単価	金額	摘 要		
下層路盤(歩道部)		100mm, 1層施工, 再生クラッシュ RC-30, 全ての費用	m2	1					
CB410031									
合 計									
単 価							円／m2		

1 次単価表(概)						単価使用年月		2026. 06	
						歩掛適用年月		2026. 06	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 6号	表層	材料種類:再生細粒度アスコン(13), 舗装厚:40mm, 平均幅員:1. 4m未満(1層当たり平均仕上り厚50mm以下)	単位	m2	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
表層(歩道部)		1. 4m未満(仕上厚50mm以下), 40mm, 再生細粒度アスコン(13), フライムコート PK-3, 全ての費用	m2	1					
CB410261									
合計									
単価							円／m2		

1 次単価表(概)						単価使用年月		2026. 06	
						歩掛適用年月		2026. 06	
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0	
単 7号	転落(横断)防止柵 景観色：ダークブラウン	柵高:1. 1m, 作業区分:プレキャストコンクリートブロック建込	単位	m	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
防護柵(横断・転落防止柵)設置工 WB810760		プレキャストコンクリートブロック建込, ヒール式・パネル式, 3m, 100m未満, 無	m	1			単 28号		
合計									
単価							円／m		

1 次単価表(概)						単価使用年月	2026. 06			
						歩掛適用年月	2026. 06			
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0			
単 8号	埋戻し用購入土 (参考数量)		単位	m3	単位数量	1	単価			
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
購入土 75 μ m通過6%以下 Y001613000001			m3	1. 33						
合計										
単価							円／m3			

1 次単価表 (概)						単価使用年月		2026. 06
						歩掛適用年月		2026. 06
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 9号	標識基礎	形式: 片持式の基礎, 基礎規格: 4. 0m3以上6. 0m3未満	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識基礎設置 (片持式・門型式)		片持式の基礎, 4. 0m3以上6. 0m3未満, 無, 無, 無					単 29号	
WB812170			m3	4. 35				
アンカーボルト材料費							単 30号	
WB812180			kg	61. 28				
合計								
単価							円／基	

1 次単価表						単価使用年月		2026. 06
						歩掛適用年月		2026. 06
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 10号	片持標識柱	柱型式: 片持式	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識柱設置 (片持式)		400kg以上/基, 下地亜鉛メッキ+静電粉体塗装, 866. 54 kg/基, 1基, 無, 無					単 31号	
WB812120			基	1				
合計								
単価							円／基	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 11号	標識板	標識板規格:2. 0m2以上	単位	枚	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識板設置 (案内標識[路線番号除く])		新設, 2. 0m2以上, カブセルブリズム・カブセルレンス°, 10m2未満, 無, 無, 無	m2	6. 9			単 32号	
合計								
単価							円／枚	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 12号	熔融式区画線 (1-5, 8工区)	施工方法区分:熔融式手動, 規格・仕様区分:実線 1 5cm, 塗布厚:厚1. 5mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 熔融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15〜18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 33号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 13号	溶融式区画線 (1-3工区)	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:破線 15cm, 塗布厚:厚1. 5mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 溶融式手動, 無し, 破線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 34号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 14号	溶融式区画線 (1, 2, 5工区)	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:セブラ 45cm, 塗布厚:厚1. 5mm, 排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 溶融式手動, 無し, セブラ 45cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	m	1			単 35号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 15号	溶融式区画線 (1工区)	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:矢印・ 記号・文字 15cm換算, 塗布厚:厚1. 5mm, 排水性舗装 :無し	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		無し, 溶融式手動, 無し, 矢印・記号・文字 15cm換算 , 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15~18%, 白, アスファルト 舗装, 全ての費用	m	51. 83			単 36号	
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表(概)

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 16号	防護柵(横断・転落防止柵)撤去		単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
防護柵(横断・転落防止柵)撤去工		プレキャストコンクリートブロック建込, ビーム式・パネル式, 2m, 無, 無	m	1			単 37号	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号	標識撤去		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識柱撤去(片持式・門型式)		片持式 400kg以上/基, 1基, 無, 無	基	1			単 38号	
WB812200								
標識板撤去(案内標識) (路側式・片持式・門型式)		2. 0m2以上, 10m2未満, 無, 無	m2	7. 82			単 39号	
WB812220								
標識基礎撤去(片持式・門型式)		無, 無	m3	4. 35			単 40号	
WB812240								
合計								
単価							円／基	

1 次単価表(概)						単価使用年月	2026. 06		
						歩掛適用年月	2026. 06		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 18号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物ととりこわし, 機械積込, 有り, 23. 2km以下, 全ての費用							
CB227010			m3	1					
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表(概)						単価使用年月	2026. 06		
						歩掛適用年月	2026. 06		
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0		
単 19号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(鉄筋)	単位	m3	単位数量	1	単価		
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要		
殻運搬		コンクリート(鉄筋)構造物ととりこわし, 機械積込, 有り, 28. 4km以下, 全ての費用	m3	1					
CB227010									
合計									
単価							円／m3		

1 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)							単 41号	
WB020051			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(鉄筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)							単 42号	
WB020051			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表 (概)						単価使用年月		2026. 06
						歩掛適用年月		2026. 06
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 22号	現場発生品運搬	発生材種類: 標識柱(ほか)	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t, 有り, 1. 5km以下	t	1				
現場発生品及び支給品積込・荷卸		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t	t	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表						単価使用年月		2026. 06
						歩掛適用年月		2026. 06
						労務調整係数		1. 000-00000 0. 0 0
単 23号	スクラップ	種別：ヘビーH2	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
スクラップ° ヘビーH2			t	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 24号	スクラップ	種別：アルミ（込みガラ）	単位	kg	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
スクラップ アルミ（込みガラ）			kg	1				
Y006400000003								
合計								
単価							円/kg	

1 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 25号	交通誘導警備員	交通誘導警備員A	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A			人日	1			単 43号	
WB010211								
合計								
単価							円/人日	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 26号	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日	1			単 44号	
WB010212								
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 27号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻処分		Y007600000002	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 28号 WB810760	防護柵(横断・転落防止柵)設置工	プレキャストコンクリートブロック建込, ビーム式・パネル式, 3m, 100m未満, 無	単位	m	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
横断・転落防止柵設置工ブロック建込用 ビーム式・パネル式 単価補正1. 250 (FP3) Q001154004			m	100				
防護柵 (P種) 転落防止柵、縦格子型 Y001191000005			m	100				
諸雑費(まるめ) ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 29号 WB812170	標識基礎設置(片持式・門型式)	片持式の基礎, 4. 0m3以上6. 0m3未満, 無, 無, 無	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識基礎設置 コンクリート基礎 4. 0～6. 0m3未満 単価補正1. 000 (FP3)		Q001212002	m3	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 30号 WB812180	アンカーボルト材料費		単位	kg	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
道路標識設置工 加算額 アンカーボルト材料		Q001234003	kg	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／kg	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 31号 WB812120	標識柱設置(片持式)	400kg以上/基, 下地珪鉛 ^{メッキ} +静電粉体塗装, 866. 54 kg/基, 1基, 無, 無	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
道路標識柱 オーバーハング 鋼管 F型 逆L型 T型 静電粉体塗装 Z004202005001			t	0. 866				
標識柱設置(片持式) 400kg以上 設置手間 単価補正2. 000 (FP3) Q001202004			基	1				
諸雑費(まるめ) ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 32号 WB812140	標識板設置 (案内標識[路線番号除く])	新設, 2. 0m2以上, カブセルブリスム・カブセルレンズ, 10m2未 満, 無, 無, 無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識板設置(案内標識[番号除く])新設 カブセルブリスム・レンズ 2m2以上金具含 単価補正1. 050 (FP3)		Q001206011	m2	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 33号 WB821210	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無 単価補正1. 000 (FP3)		Q001036001	m	1, 000			[] [2]	
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白		Z004350001	kg	570			[] [1]	
ガラスビース 0. 106～0. 850mm		Z004352001	kg	25			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用		Z004354001	kg	25			[] [1]	
軽油		Z006702002	L	40			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ)		ZS8000004	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 34号 WB821210	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, 破線 15cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 破線15cm 制約無 単価補正1. 000 (FP3)		Q001036025	m	1, 000			[] [2]	
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白		Z004350001	kg	570			[] [1]	
ガラスビース 0. 106～0. 850mm		Z004352001	kg	25			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用		Z004354001	kg	25			[] [1]	
軽油		Z006702002	L	44			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ)		ZS8000004	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 35号 WB821210	区画線設置	無し, 溶融式手動, 無し, セアラ 45cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての 費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 昼間 豪雪無 セアラ45cm 制約無 単価補正1. 000 (FP3) Q001036058			m	1, 000			[] [2]	
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白 Z004350001			kg	1, 700			[] [1]	
ガラスビース 0. 106～0. 850mm Z004352001			kg	75			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用 Z004354001			kg	75			[] [1]	
軽油 Z006702002			L	89			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004		5%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 36号 WB821210	区画線設置	無し, 熔融式手動, 無し, 矢印・記号・文字 15cm換算 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト 舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無 単価補正1. 000 (FP3) Q001036073			m	1, 200			[] [2]	
トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビース 15～18 白 Z004350001			kg	684			[] [1]	
ガラスビース 0. 106～0. 850mm Z004352001			kg	30			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用 Z004354001			kg	30			[] [1]	
軽油 Z006702002			L	120			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ) ZS8000004		5%	式	1			[1] []	
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 37号 WB810770	防護柵(横断・転落防止柵)撤去工	プレキャストコンクリートブロック建込, ビーム式・パネル式, 2m, 無, 無	単位	m	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
横断・転落防止柵撤去工ブロック建込用 ビーム式・パネル式 単価補正1. 450 (FP3)		Q001166004	m	100				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 06	
						歩掛適用年月	2026. 06	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 38号 WB812200	標識柱撤去(片持式・門型式)	片持式 400kg以上/基, 1基, 無, 無	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識柱撤去(片持式) 400kg以上 単価補正2. 000 (FP3)		Q001222004	基	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 39号 WB812220	標識板撤去(案内標識) (路側式・片持式・門型式)	2. 0m2以上, 10m2未満, 無, 無	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識板撤去(案内標識) 路側式・片持式・門型式 2. 0m2以上 単価補正1. 300 (FP3)		Q001228006	m2	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 40号 WB812240	標識基礎撤去(片持式・門型式)	無, 無	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識基礎撤去 コンクリート基礎 単価補正1. 000 (FP3)		Q001232018	m3	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 41号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻（無筋）処分		Y007600000003	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 42号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻（鉄筋）処分		Y007600000004	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 43号 WB010211	交通誘導警備員A		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員A		R0803	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 44号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		R0804	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

特記仕様書（個別工事編）

工 事 名 交通安全施設整備工事（南部土木みどり事務所管内）（その１）

工事場所 京都市下京区橋橘町他地内

1 一般事項

第1条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和7年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年4月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）」の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>

第2条（受注者希望方式による「クールタイム・シフト工事」の試行）

- 1 本工事は「京都市建設局クールタイム・シフト工事」の対象（受注者希望方式）であり、「京都市建設局クールタイム・シフト工事試行要領」
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000354379.html>に基づいて実施する。
- 2 受注者は、実施を希望する場合、実施開始までに、実施期間及び実施内容を発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、その実施内容を反映させること。
- 3 施工計画書提出後に実施の協議が整った場合は、変更施工計画書に、その実施内容を反映させること。

第3条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局週休2日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」）であり、「京都市建設局週休2日工事实施要領」
<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>に基づいて実施する。ただし、「通期の週休2日」は必須である。
- 2 受注者は、契約後すみやかに、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施内容を反映させること。
- 3 「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」を達成した場合は、工事成績評価の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。
- 4 受注者は、本市が週休2日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休2日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。

5 工事標示板に「京都市建設局週休2日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

第4条（受注者希望方式による「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」（<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html>）に基づいて実施する。
- 2 受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。
- 3 建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

第5条（ウィークリースタンスの実施）

本工事は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せは Web 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第6条（前払金）

前払金は、請負代金の40%以内とし、中間前払金は、同様に20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照（<https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>）

2 現場条件に関する事項

第7条（施工時間）

施工は昼間とし、標準的な作業時間帯は、8時30分～17時30分（前後30分の準備及び後片づけ除く）とする。ただし、所轄警察署と協議の結果、施工時間に変更が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

第8条（工事規制）

- 1 本工事施工箇所は、京都市道路工事調整会規約施行細則第17条に掲げる工事規制のうち、次の各号の規制種別に係る規制路線及び地域内であることから、同条に基づく規制期間及び規制内容を遵守しなければならない。なお、規制範囲は歩車道を含めた全幅とする。

京都市道路工事調整会規約施行細則

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000003649.html>

(1) 年末年始規制

(2) 観光規制

規制種別	規制路線及び地域	規制期間	規制内容
年末年始規制	幹線道路	12月20日～1月5日	規制期間中は、新たな工事に着手し、又は工事区域を拡大してはならない。ただし、道路の仮復旧等、一般交通に開放するための工事はこの限りでない。
	準幹線道路		
	その他道路	12月27日～1月5日	
観光規制	道路工事規制図に記載する地域及び路線	4月1日～5月15日 10月の最終土曜日 ～11月の最終日曜日 (ただし、12月1日が土曜・日曜の場合は12月最初の日曜日まで)	規制期間中は、原則として工事を中止すること

- 2 前項第3号において、祇園祭が疫病の蔓延その他の事由により中止となった場合は、監督職員の指示に従うものとする。

第9条（交通誘導警備員）

- 1 受注者は、当該工事に警備業者の交通誘導警備員を配置する必要がある場合、警備員等の検定等に関する規則（平成17年11月18日国家公安委員会規則第20号）に基づく交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）を規制箇所ごとに1名以上配置するものとする。ただし、同規則第2条の規定により、各公安委員会が必要と認める路線・区間以外で、所轄警察署等との打合せの結果、交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）以外の配置を認められた場合は、この限りではない。
- 2 受注者は、交通誘導警備検定合格証の写しを監督職員に提出するものとする。
- 3 交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配 置 場 所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編 成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員 の有無
1-1、2工区	2 名	交通誘導警備員 A 1 名 交通誘導警備員 B 1 名	昼 間	無
上記以外の工区	2 名	交通誘導警備員 B 2 名	昼 間	無

- 4 上表において交替要員を有としている配置場所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時等における交替要員を考慮するものとする。

3 監督職員の確認に関する事項

第10条（材料確認）

受注者は、次表の材料・資材・製品について、監督職員が臨場のうえ、材料確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に材料等の名称・規格等を記載すること。

受注者は、監督職員が材料確認のために臨場した際、当該材料等の製造者が発行する品質を証明する資料（見本を含む）との照合、搬入された材料等の外観（角欠け、ひび割れ等）、形状、寸法及び数量等の確認を受けなければならない。

ただし、監督職員の確認が机上となる場合、受注者は、当該材料等の外観、形状、寸法（幅、長さ、高さ）及び搬入数量等が判別できる写真記録等の資料（納品書、納品伝票も可）を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該材料等を使用して工事を実施してはならない。

土木工事施工管理基準「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料	
材 料・製 品	備 考
プレキャストコンクリート製品 (JIS I類、JIS II類含む)	「品質管理基準及び規格値」 (区分・項目・方法・頻度)
アスファルト合材 (排水性舗装、透水性舗装、プラント再生舗装含む)	「品質管理基準及び規格値」 (区分・項目・方法・頻度)

監督職員の指定に基づき実施する材料・資材及び製品
(「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料以外)

工種・種別等	細 別	材料・資材・製品
防止柵工(6工区)	転落(横断)防止柵	転落防止柵、柵高：1.1m
大型標識工(7工区)	片持標識柱・標識板	標示板、取り付け金具、支柱

第11条（受注者の臨場）

監督職員が行う段階確認においては、主任技術者（又は監理技術者、或いは監理技術者補佐）又は現場代理人、若しくは、予め監督職員の承諾を得た者が臨場のうえ、確認を受けなければならない。

第12条（段階確認）

受注者は、共通仕様書（3-1-1-4）の「表3-1-1 段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録（出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録等）と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

監督職員の指定に基づき実施する段階確認（「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目含む）
（共通仕様書（3-1-1-4）の「表3-1-1 段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認以外）

工種-種別等	細 別	確 認 項 目
防止柵工(6 工区)	転落(横断)防止柵	基礎根入れ
大型標識工(7 工区)	標識基礎	型枠設置状況

第 13 条 (立会確認)

立会確認の必要が生じた場合は適宜指示する。立会を行う場合は、監督職員と現地で立会を行い、確認するものとし、監督職員が確認するまでは次の作業に進んではならない。

4 建設副産物に関する事項

第14条（建設副産物の適正処理）

1 建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正平成23年4月1日）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のあるA、B2、D、E票については、その原本を監督職員へ提示すること。

<産業廃棄物>

建設副産物	受入場所	備 考
コンクリート塊 (無筋)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府綴喜郡井手町大字井手小字久保48番地の1他16筆	設計運搬距離 L=22.8km
コンクリート塊 (鉄筋)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府綴喜郡宇治田原町大字禅定寺小字棕谷37番ほか5筆	設計運搬距離 L=25.2km
アスファルト塊 (掘削)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路松林町18番地の1、19番地	設計運搬距離 L=8.5km

2 舗装切断時等において発生する濁水及び粉塵

受注者は、舗装切断時等において発生する濁水を回収し、産業廃棄物（汚泥）として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

また、受注者は、濁水が生じない工法（空冷式等）を採用した場合も、濁水と同様に、吸引する装置の併用など、粉塵飛散防止対策を実施するとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

当初設計には濁水及び粉塵の収集運搬及び処分に掛かる費用は計上していない。濁水処理費等が必要な場合は、設計変更の対象とする。

3 スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明書の写し（搬出先を変更したときのみ）と処分量を明記した証明書（受入確認書等）を監督職員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備 考
スクラップ (ヘビーH2)	京都市南区上鳥羽鉾立町 1	設計運搬距離 L = 1.1km
スクラップ (アルミ (込みガラ))		

第 15 条 (特定建設資材の分別解体等及び再資源化等)

- (1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(最終改定令和 7 年 6 月 1 日)(以下「建設リサイクル法」という。)に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法

	工 程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他()	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

※ 特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

- (2) 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を別に定める 18 条様式に記載し、監督職員に報告すること。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、18 条に基づく報告を省略することができるものとする。

5 その他事項

第16条（工事書類の提出）

完成検査の受検に向けた出来形図書については、工期末の1か月までに提出すること。また、完成検査に必要な工事書類については、工期末の14日前までに提出すること。

第17条（情報共有システムの利用）

1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。

システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和6年3月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。

2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。

3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。

4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。

なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>

第18条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

1 目的

本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い実施するものとする。

2 実施内容

（1） 「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施

ア 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。

イ 遠隔臨場に使用する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の資機材は受注者が準備するものとする。ウェアラブルカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやi-Phone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。

なお、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけでなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

(2) 効果の検証

遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

(3) 費用

遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に要する費用を設計変更の対象とする。

なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。

(4) 成績評定

遠隔臨場を実施した工事の成績評定は、考査項目「創意工夫」において、1点の加点とする。

第19条（中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更）

- 1 本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下「調達検討資材」）の調達に必要となる経費（以下「別途調達経費」）について、設計変更を行う対象工事である。
- 2 調達検討資材は下表を想定している。これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

表－調達検討資材

資材名	規格	設計数量	単価適用年月	単価適用地区
溶融式区画線（塗料）	設計内訳書参照		R 8. 6月	I 地区

- 3 受注者は、調達検討資材について別途調達経費が必要となる場合には、事前に監督職員と協議するものとする。ただし、迅速な対応が求められる場合には、口頭、ファクシミリ、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。

なお、別途調達経費が必要となる場合とは、以下を想定している。

- ① 調達検討資材の代替資材を調達した場合
- ② 調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合
- ③ 調達検討資材を調達した場合（ただし別途調達経費を含む）

- 4 受注者は、別途調達経費に係る証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。

第20条（その他の特記事項）

- 1 受注者は、必ず、着工前に工事ビラを工事箇所の周辺住民に配布すること。工事ビラの様式等は監督職員の指示に従い、内容等について監督職員の承認を得ること。
- 2 現道上で工事を行う場合は、工事期間、道路占用形態などについて施工前に所轄警察署等の関係機関と協議する必要があるため、受注者は協議に必要な資料等を監督職員に提出すること。また、監督職員が求めた場合、週間（月間）工程表等の工事の進捗状況等に係る資料を作成し、所管消防署など工事関係機関または監督職員に提出しなければならない。
- 3 工事中の渋滞を緩和するため、迂回看板を工事箇所周辺に設置すること。設置枚数、場所につい

ては、事前に監督職員と協議して決めること。なお、費用は共通仮設費率に含まれている。

- 4 受注者は工事着手に先立ち、地下埋設物などの占用物件の設置位置を把握し、占用物件の管理者と密接に連絡を取り、占用物件の破損及び占用物件に起因する事故の防止に努めること。また、人孔の高さ調整については、関係企業への人孔高さ調整依頼資料を工事着手前に提出すること。
- 5 作業時の騒音、振動、粉塵には十分な対策を講じたうえで作業すること。
- 6 地域住民等からの苦情・要望等に対しては、速やかに監督職員に連絡し、その指示に従うこと。
- 7 ゴミ収集作業及びし尿汲み取り作業に協力し、沿道住民に迷惑をかけないこと。
- 8 受注者は、監督職員との連絡を密にとり、疑義が生じた場合は監督職員と十分に打合せを行うこと。
- 9 建設副産物の運搬距離は、南部土木みどり事務所を運搬元として算出している。
- 10 区画線の設置位置及び数量については、施工前に監督職員と立会確認を行うこと。
- 11 7工区における標識撤去工に関して、標識が位置する箇所には低木植樹があり、標識撤去の際の支障となるため一時的な移植及び再植樹を見込んでいる。ただし、施工状況や現場状況に相違がある場合は、監督員と協議の上、設計変更の対象とする。

